

平成19年度 第10回鳥取県西部地区ソフトバレーボール大会要項

目 的	生涯スポーツを通じて楽しめるスポーツ環境をつくり、明るく豊かな地域社会づくりに貢献するとともに、老若男女が手軽に楽しめるソフトバレーボール活動の実践を提唱し、活動の機会を提供することにより、ソフトバレーボールの普及と発展に努めるとともに、参加者の健康保持増進と体力の向上並びに交流を深めことを目的とする。
主 催	鳥取県西部地区ソフトバレーボール連盟
開催期日	平成20年3月2日(日)
会 場	米子市福生体育館・福米体育館 (種別開催体育館は、申込により決定しHP掲載)
競技日程	9時00分 受付開始 9:15 代表者会・コート設営 9時30分 開会式 9:45 開会式終了 9時55分 予選リーグ戦開始・・・各会場毎に行います。
競技種目	レディースの部 (フリー)女性4名でプレーする。 (クイーン)女性4名、35歳以上でプレーする。 混成の部 (フリー)男女各2名の計4名でプレーする。 (ブロンズ)男女各2名、30歳以上でプレーする。 (スポレク)男女各2名、40歳以上でプレーする。
参加資格	19年度鳥取県ソフトバレーボール連盟に加盟登録しているチーム又は、メンバーであること。チームは、必ず6名以上登録し、5名以上での参加とすること。県登録チームが複数チームに分かれての参加・複数チームの連合参加も可能です。 (選手は背番号、監督・キャプテンはマークをつけること) 欠員により参加人数が規程に満たない場合、予選はオープン参加となります。 但し、チームメンバーが4人以下になった場合、代表者会議までに受付にて、他の申込チームメンバーから4人以下のチームに移動登録することができる事とします。
競技規則	(財)日本バレーボール協会制定の「2007年度ソフトバレーボール競技規則」を準用する。
競技方法	予選リーグを行い、その後決勝トーナメント戦を行う。
組 合 せ	主催団体により厳選に行い、当日プログラムにより発表する。
使 用 球	ミカサ・モルテン製のソフトバレーボールを使用する。
審 判	審判は帯同審判員制とし各チームで責任を持って行う。 帯同審判員とは、日本協会ソフトバレーボールリーダー有資格者または鳥取県ソフトバレーボール連盟公認リーダー有資格者をいう。(帯同審判員の指導の下、副審・線審2・点示員2は、割り当てにしたがって参加チームで行うものとする。) 当日帯同審判がチームにいない場合及び4人参加になった場合、連盟への審判要請として、賦課金1,000円を当日徴収する。
表 彰	各種目とも決勝トーナメント戦の1~3位を表彰(副賞授与)する。
参 加 料	1チーム 2,000円。 参加料・付加金は当日の朝、受け付けにて支払うこと。

参加申込 平成20年2月9日(土)必着(申込書が間に合わない場合、下記申込先に参加申込を行い、受付確認後速やかに、申込書を送付すること。)

その他 申込締切後の大会参加キャンセルが無いよう選手の補充・オープンでの参加等対応をよろしく願います。棄権の場合は必ず事前に松岡理事長まで連絡下さい。

申込書送付先 689-3312 西伯郡大山町坊領305
TEL 0859-53-4668 松岡正晃宛
FAX 0859-27-5428 (王子製紙 研究技術部)
Eメール wasaishi@go4.enjoy.ne.jp

**平成19年度 第10回鳥取県西部地区ソフトバレーボール大会
 参 加 申 込 書**

参加種別 参加種別に を記してください。(参加種別毎に申込書に記載)	()レディースの部 (フリー)女性4名でプレーする。									
	()レディースの部 (クイーン)女性4名、35歳以上でプレーする。									
	()混成の部 (フリー)男女各2名の計4名でプレーする。									
	()混成の部 (ブロンズ)男女各2名30歳以上でプレーする。									
	()混成の部 (スポレク)男女各2名40歳以上でプレーする。									
チ ャ ム 名					監督氏名					
帯同審判員氏名					公認種別		日本協会・県連盟			
番号	氏名	市町村名	性別	年齢	番号	氏名	市町村名	性別	年齢	
1					5					
2					6					
3					7					
4					8					
申込責任者	〒									
	住所				氏名					
	自宅 TEL				携帯 TEL					

* 6名以上の登録プレーヤーで大会申込をすること。

* 欠員による5名参加可ですが、4名参加の場合は、予選オープン参加となります。